

## 消化器内科⑬ テセントリク+Bmad

☆適応疾患名:肝細胞癌

← 1コース →

薬剤	標準投与量	投与法	投与スケジュール		
			1week	2week	3week
テセントリク	1200mg	点滴静注	day1		
アバスチン	15mg/kg	点滴静注	day1		

テセントリク(アテゾリズマブ):テセントリク点滴静注1200mg  
【血管外漏出時の組織侵襲:不明(壊死性ではない)】

アバスチン(ベバシズマブ):アバスチン点滴静注用100mg、400mg

	ルートキープ用 生食 100mL 使用可
60分	テセントリク 1200mg 生理食塩液 100mL
30分	ルートキープ用 生食 100mL
90分	アバスチン 15mg/kg 生理食塩液 100mL

※ テセントリクの投与時間は  
初回は必ず 60 分、  
以後認容性が良好であれば  
30 分へ短縮できる。

※ アバスチンの投与時間は  
初回は必ず 90 分、  
以後認容性が良好であれば  
60 分、30 分と短縮できる。

- ◎テセントリクは 0.2 又は 0.22 ミクロンのインラインフィルターを用いて投与すること
- ◎テセントリクは他剤との混注はしないこと
- ◎アバスチンはブドウ糖液との混合をさけること